



鈴木将浩  
自民党市議団

### インボイス制度への対応

**問** 市の各種会計や関係団体のインボイス制度登録状況は。

**答** 一般会計と企業会計は登録済み。特別会計と関係団体は未登録のため、今後調査・確認を進め適切に対応したい。

**問** 事業者の関心や対応状況はどの程度であると認識しているか。

**答** 商工会議所実施のセミナー参加者数が昨年比で大幅に増加し、関心は少しずつ高まっていると考えている。

**問** ホームページや市広報、LINEへの掲載など、幅広く周知すべきではないか。

**答** 総務省より周知等に主体的・積極的に対応するよう依頼もあり、広報等へ掲載するとともにLINEなどの活

用も検討し、制度の周知に努めていきたい。

**問** 事業者への支援策として、販路拡大支援補助金などの既存制度の中で、インボイスに伴う費用も対象にするなどを考えてはどうか。

**答** インボイス制度への支援として活用できるか含めて検討をしている。

**問** まちづくり関係の法人や団体も影響がある可能性もある。事業所と同様に周知・支援が必要ではないか。

**答** 他の事業者への周知方法と同様の方法に加え、関係各課を通じて周知に努めたい。支援策については国の動向を注視したい。



尾崎広道  
自由クラブ

### 行政手続条例について

**問** 行政手続条例における審査基準について市ではどのように公にしているか。

**答** 情報公開コーナーにて市民がいつでも閲覧できるように常設している。各課窓口では、市民から審査基準等の説明を求められたときに、行政手続検索システムから個票を印刷して開示している。

**問** 標準処理期間については、どのようなか。

**答** 標準処理期間は、申請権の行使に対する応答としてふさわしい合理的な範囲内である期間をいい、適法な申請を処理することを前提として定める期間をいう。審査基準の中に定めている。

**問** 情報公開コーナーで閲覧したり、説明を

求めたりしなくても、申請時等に審査基準や標準処理期間を普通の言葉で説明し、説明書を渡す気はないか。

**答** 審査期間に時間がかかる場合など、窓口でおおよその期間を説明することは窓口対応の基本として各課で適切に行わなければならないと考えている。

### 生活道路の整備方針等の検討について

**問** 検討状況・結果はどのようなか。

**答** 道路建設課を事務局としたプロジェクトチームを設立して検討している。令和5年度中の方針策定を目指している。



大場康議  
自民党市議団

### (都) 大塚金野線について

**問** 大塚金野線の南に位置する、臨港道路海陽3号線の進捗状況は。

**答** 県からは、4年度中の供用開始を目指し、8月に施工業者を決定したと聞いている。

**問** 大塚金野線に取りつく市道松下後広畑1号線が新しく整備されるが、その効果を伺う。

**答** 相楽町には市が誘致した工場があり、大型車両は松下後広畑1号線を通り、大塚地区の市街地を通過することなく国道23号蒲郡バイパス金野インターへ向かえるようになる。

**問** 次期都市計画マスタープランに大塚金野線沿線の土地活用について、明確にうたう考えはないか。

**答** 次期計画では第1次産業のための用地や、

企業用地等を含めた土地利用の検討を進めていくことを、「大塚金野沿線での土地利用検討の方針」としてしっかり掲げていきたい。

### 国道247号鹿島及び中央バイパスの進捗状況

**問** 鹿島バイパス4車線化整備について伺う。

**答** 県からは、早期に4車線化工事に着手できるような準備を進めると聞いている。

**問** 中央バイパス4車線化整備について伺う。

**答** 県からは、今年度、水竹町一反田交差点から三谷町伊与戸交差点までの設計に着手し、工事の早期着手に努めると聞いている。

